

## 取扱い説明書

### CG709 タイヤサンディングトゥルーアー

この度は弊社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本取扱い説明書をよく読んでからご使用下さい。また、ご使用前に必ず各部にネジの緩みがないか確認して下さい。

#### ハブの取り付け

本体のシャフトに付属のタイヤトゥルーアー用ハブをしっかりと取り付けて下さい。

#### 電源の接続

電源は必ず、直流電源（7.2V、もしくは12V別途必要）を使用して下さい。電源を接続する前に、必ず本体のスイッチがOFFになっていることを確認して下さい。スイッチがONの状態では電源が接続されると、本体のモーターが回転し思わぬ事故につながる場合があります。7.2Vストレートパックを使用する場合は、本体コネクターとバッテリーのコネクターを接続します。12V電源（安定化電源、もしくは12Vバッテリー）を使用する場合は、付属の12Vコードを本体のコネクターに接続します。次に赤いワニ口クリップを12V電源のプラス側、黒いワニ口クリップを12V電源のマイナス側に接続します。安定化電源を使用する場合は容量の大きい製品（推奨18A以上）をご使用下さい。容量の低い安定化電源を使用すると、本体の動作が安定しないだけでなく、安定化電源に負担がかかり破損する恐れがありますので使用しないで下さい。また、電圧可変タイプの安定化電源を使用する場合は、電圧を必ず12Vに設定してから使用して下さい。過剰な電圧で本製品を使用すると、モーターが破損する場合がありますだけでなく、モーターの回転が異常に上がり危険です。

#### タイヤの整形

ハブにタイヤを取り付け市販のサンドペーパー等でタイヤ表面のパーティングラインや皮むきを行います。

あまりタイヤのゴム質が軟らかいと回転させた時にタイヤが膨張します、整形しにくい場合は電圧を下げて使用願います、通常であれば7.2Vで大丈夫です。

回転中モーター回転が止まるほど不可を掛けるとモーターに負担がかかりますので注意して下さい。

#### 注意事項

- 1 ハブやタイヤの脱着を行う際は必ずスイッチをOFFにし、本体から電源を取り外した状態で行って下さい。
- 1 使用中タイヤカスが飛散しますのでゴーグルとマスクを着用し、顔を回転部から出来るだけ離すようにして下さい。
- 1 長時間連続で使用すると、モーターが発熱しますので冷ましてから使用して下さい。
- 1 使用中モーターは熱くなりますので、絶対に手を触れないで下さい。
- 1 本体作動中は危険なので絶対に手や物を回転部に差し込まないで下さい。
- 1 タイヤ整形中にモーターの回転が著しく落ちる場合は負荷の掛け過ぎです。すぐに作業を中止してください無理に続けるとモーターの負担が増え破損する恐れが生じます。
- 1 ベルト、プリー部に取り付けられているカバーを取り外して使用しないで下さい。
- 1 本製品はラジコンカー用タイヤトゥルーアーです。その他の用途には絶対に使用しないで下さい。
- 1 小さいお子様の近くで使用しないで下さい。また、保管する場合は小さいお子様の手の届かないところに保管して下さい。
- 1 搬送する場合や使用しないときは、必ず本体から電源を取り外して下さい。
- 1 使用中、異音や異常を感じた場合はすぐに使用を中止して原因を改善するか、弊社までお問い合わせ下さい。